

2018 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [大津市立志賀中学校] 担当教諭名 [佐々木 華代・濱田 智子] (美術部1-2年 20名)

相手国・地域 [マラウイ]

海外学校名 [Dedza LEA School] 担当教諭名 [大西 里奈 (JICA)]

■実施教科・時間数について教えてください。

アートマイルに関連した 実施教科・時間数	教科	単元名	時間数
	部活動	アートマイル製作	60

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	水の大切さを確認しあおう
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	滋賀県もマラウイも、琵琶湖、マラウイ湖と、大きな湖を持っています。人間が生きる上で水は必要不可欠です。その水の大切さを今一度確認し、その水を大切にす る気持ちをもって行動しましょう。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・「水」が潤沢にある日本に生まれ育った生徒たちが、水のありがたさを再確認する事ができた。 ・教科書やテレビのなかの事象ではなく、実際にマラウイの子どもたちとやりとりをする中で、アフリカの人たちの置かれた状況を実際のこととして知ることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水の大切さや、その活用方法についての学習をすることはできたが、水をきれいに保つために自分たちができることの実案がなかなか深まらなかった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> ・生徒にとっては全くの未知の地域であったが、学習を深める中で、地形のことやその地に住む人々についての知識を増やすことができた。 ・自分たちと関係の無いこと、であったのが、少し親近感を持ち、自分たちの置かれている状況をより深く理解することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒同様に、ほぼ予備知識がゼロであったが、生徒と一緒に学習を深める中で、多くのことを知ることができた。 ・世界に水について発信することの重要性を考えることができた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	7月	<ul style="list-style-type: none"> 相手方担当の大西さんと生徒が直接会って話をする機会を持った。 お互いの自己紹介をした。 	<ul style="list-style-type: none"> 大西さんの話は、生徒にとって驚きの連続であったようで、興味をひかれた様子。 好きなアニメの話題などで盛り上がった。 	部活動6
共有 テーマ学習	9月	<ul style="list-style-type: none"> 生徒がいくつかのグループに分かれて、テーマをそれぞれ分担して調べ学習をした。 その交流をした。 	<ul style="list-style-type: none"> 発表を聞いて、自分が知らないことが多くあったり、日本と比較するなどをして知識を深めた。 	部活動14
融合 想いを形に ・メッセージ ・壁画デザイン	11月	<ul style="list-style-type: none"> 生徒がそれぞれ、テーマやメッセージを考え、交流しながら決めた。 そのメッセージに合うような図案をそれぞれ個人で考えて、融合させた。 	<ul style="list-style-type: none"> 図案を考えるのを楽しみながらやっていた。 	部活動10
創造 壁画制作	12月	<ul style="list-style-type: none"> 下絵に基づいて、絵を描いた。 	<ul style="list-style-type: none"> 楽しみながら描いた。 日本的なものを意識しながらできるだけたくさん描き込もうと頑張っていた。 描いている中で知ることも多かった。 	部活動28
評価 振り返り 自己評価	1月	<ul style="list-style-type: none"> 1年間の活動を振り返った。 	<ul style="list-style-type: none"> もっと早くから取り組めば良かった、という反省があがった。もっと時間があればよりクオリティの高いものにした、という意欲がわき上がっていた。 	部活動2

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価（5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった）

学習目標・つきたい力	評価	先生が手応えを感じた場面・理由
自文化を理解する力	4	風景や文様など、自分たちでこだわって調べていた。
異文化を理解する力	2	異文化に触れて驚いたりはしていたが、理解する力がついたかはわからない。
情報活用能力 (収集・まとめ・発信)	4	調べ学習を発表・交流するのが思いの外、よくできていた。
コミュニケーション力 (双方向・共感・英語)	2	日本語ですらインタビューをするのが困難であった。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	2	批判的に、というのがわからない。
主体的に考え行動する力	5	壁画制作の終盤、もっと良いものを作りたい、という意欲を見せた時
他者と協働する力 (学級内・海外の相手)	4	部活動として、時間に追われることで自然と協力するようになった。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	3	発想力がなかなか育たなかった。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	3	自己評価が深まらなかった。